

迎古夢旅 4592 : イベリア半島・ブルーの世界② P131



湖水と海と空、昨日・金曜日の京都の空。白い雲の塊は、
モクモクとした雲ではなく、いささか、つかみどころのない雲になった。

天候が悪くなるのかもしれない。

何が面白いのかと思われるが、空や雲からも、想像が広がる。
心の安定をはかるため、楽しいことを思い浮かべて、イメージトレーニング。

下記は、イベリア半島での出会いの情景。

木が邪魔になる、^{みずも}水面の鳥も気になる。そんなことより、感性を優先。瞬きの画像記録優先。

まず、その場で、全力投球。そして、次の段階へ。この時は、頭でなく、感性で。

ナンバーワンを目指しておられる人には、不満だろうが、
今は、比較されるのが、大嫌い。コメンテーターもいない。そんな頑固な領域。

私は、今は、独りよがりの、オンリーワンでいい。

サーバー統計は、確認している。ご覧いただいている人がある限り、つづけたい。

そのためには、**心身の健康最優先**。なんとか、今日1日はできた。

映画「カサブランカ」のセリフ、戦時下ではないが、

明日は？ そんな先のことはわからない。

